

環境・体制整備	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	療育室は3部屋あり、机上での療育をおこなう部屋、集団活動や運動療育をおこなう部屋など、療育内容によって使用を分けております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9	療育後に整理整頓、掃除機や床拭き、机などの消毒をおこなっており、清潔を保つように努めています。全ての部屋に空調を完備しており、細かな温度調節、定期的な換気をおこなうことで心地よく過ごせる環境になるよう努めています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9	児童の特性やその日の体調や様子に合わせて、個別の部屋を用意することや、パーテーションなどで仕切りを設け、児童に合わせた環境を用意・使用するよう努めています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	9	すべての職員で話し合い、情報共有、共通理解ができるよう、月に1回のリフレクション会議や毎日ミーティングをおこなうなど、会議の時間を設けてあります。また、職員が周知徹底できるようすべての記録を残し、確認できるようにしております。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	評価表の内容を保護者様がわかりやすいよう、説明文も一緒にお渡ししております。保護者様のご意向の把握をおこない、業務改善につながるよう、すべての職員で話し合いができる場を設けております。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9	月に1回のリフレクション会議にて職員の意見を交換し、業務改善に努めています。また、全職員が確認できるよう記録しております。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	8	第三者委員に監査役を依頼しております。	第三者による外部評価については今後課題として検討してまいります。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9	月に2回、療育研修会に参加し、資質の向上を図っております。年間で社内研修の計画も立て、実施しております。	
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	9	公式Webサイトにて公表しております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	9	保護者様のご意向やご要望、気になる点をうかがい、児童発達支援管理責任者が中心となり、職員間で話し合いをおこない、都度日々の療育や児童発達支援計画に反映させております。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9	児童発達支援管理責任者が保護者様からのご要望やニーズをお聞きし、支援方法や支援内容について職員で話し合い、共通理解をおこない、個々に合った支援計画を作成しております。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9	児童発達支援計画の支援内容がすぐに確認できるよう、療育で使用する児童の個人ファイルに最新の書類を入れております。個々の計画に沿った療育プログラムを設定し、支援しております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	9	統一されたアセスメントシートを使用し、その内容をもとに児童発達支援計画の作成へとつなげております。	
適切な支援の提供	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	9	各支援内容から児童の特性や成長状況に合わせた内容へ移行していくことができるよう、項目を選択し、立案しております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	9	活動内容については、利用児童の特性・現状・課題をもとに、児童発達支援管理責任者や管理者をはじめ、すべての職員で話し合い、プログラムを立案しております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	9	児童の特性、当日の様子を見ながら、個別療育や集団活動、季節の制作、月ごとのカレンダー制作など、職員各自が固定化しない活動内容を工夫しております。また、理学療法士の指導のもと、さまざまな運動療育も取り入れております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	9	児童一人ひとりの特性に応じた目標を設定し、個別活動・集団活動を適宜組み合わせた個別支援計画を作成しております。その日の体調や様子も踏まえ、目標に合った支援を日々おこなっております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	毎日朝礼をおこなう中で必ず打ち合わせをおこない、その日の利用児童の情報確認や役割分担をホワイトボードに掲示し、すべての職員へ共有しております。送迎時に保護者様からの伝達があつた際には、伝達漏れがないよう、すべての職員へ情報共有をおこない、共通認識を図っております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	9	勤務時間や業務の都合により参加できない場合もあるため、職員間での伝え合いや連絡ノート、翌日の朝礼などで必ず共有できるようにしております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	9	日々の療育内容は必ず記録し、支援内容や当日の体調、情緒等を記録し、振り返りに活用できるようにしております。	
関係機関や保護者との連携	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9	少なくとも6ヶ月に1回はモニタリングをおこない、個々の成長に合わせた児童発達支援計画の見直しをおこなっております。	
	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、その子どもの状況をよく理解した者が参画しているか。	9	担当者会議の対象児童について、児童発達支援管理責任者を中心とした職員で話し合ををおこない、同責任者が担当者会議に参画しております。	
	25	地保の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	協力医療機関、個々の児童を取り巻く関係機関と密に情報共有や共通理解をもち、連携して支援をおこなっております。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行なうなど、インクルーシブ型の視点から支援を行なうなど、また、その間で、支援内容等の情報共有と相互理解を行なっているか。	9	保育園、幼稚園、認定こども園等の関係機関と密に連携を取り、児童の日々の様子や療育での様子を共有し、相互理解に努めています。	
	27	就学前の移行の際には、小学校や特別支援学校（小学校）、幼稚園等で、支援内容等の情報共有と相互理解を行なっているか。	9	就学前には相談員や各関係機関とともに、会議において話し合いや情報共有、相互理解を図っております。	
	28	地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所との連携を図り、地域全体の質の向上に貢献する取組を行なっているか。	9	（28～30は、ヤンマーのみ回答）	
	29	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	9	（29～30は、ヤンマーのみ回答）	
保護者の説明等	30	（30は、事業所のみ回答）	9	（30は、事業所のみ回答）	
	31	（31は、事業所のみ回答）	9	月に1回の通所分科会、年間を通しては児童部会や全体会に参加する機会を設けております。	
	32	保護所や認定こども園、幼稚園等の交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	9	（32は、事業所のみ回答）	
	33	日々の児童の状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	9	（33は、事業所のみ回答）	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（アレント・トレーニング等）や家族等の助けてきた研修の機会や情報提供等を行なっているか。	9	（34は、事業所のみ回答）	
	35	連絡会議、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか。	9	（35は、事業所のみ回答）	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意向の、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	9	（36は、事業所のみ回答）	
保護者の説明等	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容等の説明を行ない、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	9	（37は、事業所のみ回答）	
	38	定期的に、家族等からのお声などに対する相談に応じ、面談や必要な助言と支援を行なっているか。	9	（38は、事業所のみ回答）	
	39	父の会の活動を支援することで、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援を行なっているか。	9	（39は、事業所のみ回答）	
	40	こどもや保護者からのお声等について、対応の体制を整備するなどして、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	9	（40は、事業所のみ回答）	